

私の家の風水害のときの行動計画を作しましょう

1 自分の家の危険を調べましょう (P23~P44)

すいがい 水害

①自分の家は、洪水浸水想定区域の中ですか？ 水につかったときの深さは？

はい ~ m いいえ

水につかる原因となる川は？

川・内水氾濫

※川や水路の浸水想定区域図は、滋賀県防災情報マップで確認できます。

②自分の家は、家屋倒壊等氾濫区域の中ですか？

※家が流される可能性がある区域

はい [川] いいえ

どしゃさいがい 土砂災害

③自分の家は、土砂災害警戒区域または土砂災害特別警戒区域の中ですか？

はい [警戒区域・特別警戒区域] いずれにも当てはまらない。

5 タイムライン (進みぐあい) を考えましょう

災害の進みぐあいや注意が必要なレベルの大きさにあわせて行動をしましょう。

2 あなたの家族を確認しましょう

①助けが必要な人がいますか？

※年をとっている人、障がいのある人、赤ちゃん、おなかに赤ちゃんがいる人などには、助けが必要な人、時間が多く必要な人。

はい 誰ですか？

助けてほしいこと・必要な人数 人

※自分の家族だけでにげることができないときは、ご近所の人に助けてほしいことをお願いしておきましょう。

いません

②にげたときに助けてくれる安全なところはありますか？ (友だちの家など)

はい 住所・連絡先

にげる方法・かかる時間

車・徒歩・その他() 分

3 にげる方法を考えましょう

P45~P46を見てにげる時のことを決めておきましょう。

水平避難 (場所・かかる時間)

友だちの家など 分

市の避難所 分

垂直避難

家の中でより安全な場所

4 にげる時の準備をしましょう

①準備しておくもの

▼P5~P6「自分の家の防災セット」を参考に、準備しましょう。

備蓄

非常用の持ち出し袋

自分や家族が必要なもの (女性、赤ちゃん、年をとった人、障がいのある人、ペットなど)

その他 ()

②急ぎの連絡先と連絡する方法

電話 (連絡先: _____ さん、番号: _____) SNS (LINE・Twitter など)

その他 ()

③情報を集める方法

戸別受信機……にげる命令やにげる場所の場所情報など

携帯電話・スマートフォン

・緊急速報メール……にげる命令など、特別警報

・防災アプリ……いろいろな防災の情報

パソコン (気象庁ホームページ、滋賀県・東近江市 ホームページ など)

テレビ (データ放送・ニュース)

その他 ()

※必ずでるものではありません。

注意が必要なレベルの大きさに にげる情報など	1 早期注意情報	2 大雨・洪水注意報	3 高齢者等避難	4 避難指示	5 緊急安全確保
とるべき行動	・自分の家のまわりのかたづけ ・にげる時の準備	・にげる時のことを考えます。	・年をとった人やにげる時に時間がかかる人と手伝う人はにげる行動を始めます	・あぶないところからみんなにげる 急いでにげる	・いのちを守る行動 安全なところにすぐにげる！
ぼうさいじょうほう 防災情報	参考にする情報に しるしをつけましょう。 ◎:とても必要 ○:必要	大雨・洪水注意報 氾濫注意情報 注意	大雨・洪水警報 氾濫危険情報 警戒	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 かなり危険 とても危険	特別警報 氾濫発生情報

災害が起きるレベル4までに必ずにげる！

避難を続ける

わたしの家の防災計画	例	・台風の進む方向を調べる。 家のまわりを確認して風で飛ぶものはかたづける。
行動	家族	・買い物や用事を おわらせる。 ・早く家に帰る。 ・知り合いや友だちに知らせる。
家族が家にいないとき		
家の近くですること		・となりのおじいさんに台風が来ていることを教える。

		・おばあさんを 知り合いの安全な ところに連れていく。 ・大切なものや 保存しているものを 2階に運ぶ。
		・となりのおじいさんを 避難所に連れていく。

		・避難所 (にげる ところ) ににげる。 (垂直避難が できないとき) ・家の2階へ 移る。(垂直避難が できるとき)
		・近くの係りの人に 連絡する。

あなたと家族を守るために

地震が起きたとき

台風や大雨が来たとき

わたしの家の防災計画

あなたと家族を守るために

地震が起きたとき

台風や大雨が来たとき

わたしの家の防災計画